

平成27年度 第1回 和泉総合高校 学校協議会 記録

日時 平成27年7月25日(土) 9:30~11:25

場所 本校 図書室

出席者 委員 (敬称略)

古川 恵美 福喜多 弘 一井 正次 竹田 竜彦 松尾 浩子 花田 志津江
学校・事務局

校長 教頭 (2名) 首席 (2名 うち1名 兼 進路指導主事) 生徒指導主事

1. 開会挨拶 (校長)

2. 出席者紹介 (自己紹介)

3. 会長選出

推薦により古川氏が選出

4. 学校報告

①本校の現状とH27経営計画

大阪南部の高校再編 (普通科専門コース・総合学科・エンパワメントスクール)

本校の特色を見直す時期

中退防止の取り組み、基礎学力を備えさせる、生活習慣の確立する、1年からの進路指導

教員によるAED講習。体育館やトイレの改修実施。

②進路指導

今春の進路 就職 (学校紹介72 公務員1 自己開拓5) 78

進学 (大・短12 大学校1 専門23) 36

就職 男子は地元の製造業が中心、他は物流等 女子は製造 (食品など) 販売等

進学は大学=建築、介護、経営等 専門=情報、自動車等

今年 就職希望63 求人増えている 必ず希望を決めて職場見学する指導

③生徒指導

きちんと授業に出るようになった。授業中の携帯使用も激減した。遅刻も減少傾向。

学年と担任が生徒と保護者との接点となるが指導の統一を図る。

生徒会活動の活性化。クラブでは合宿の復活。

体育祭。学校に来て楽しいと思わせたいと思い実施。雨天で途中中止に対し生徒が惜しむ。

④教務

多部制から全日制に移行。

多部制規定からの完全移行、男女比変化 (女性比高まる) 対応などが課題。

| | |
|--------------|---|
| 5. 協議 | |
| 委員 | 高校の就職のルールは？離職率は？ |
| 事務局 | 9月16日が就職試験解禁で、近畿は1社のみ受験できる。12月以降は少し変わる 離職率は初年で20%以上か。本校は応募前職場見学で見極めさせているので、そこで希望を変える。 |
| 委員 | 専門コースと総合学科の違いは？ |
| 事務局 | 普通科であるが、進路や地域性などを考えて一部に様々な授業を入れたのが普通科専門コース。総合学科はベースとなる授業が普通科より種類が多い。 |
| 委員 | クラブの活性化について、PTAの援助費は？ |
| 事務局 | クラブ活動にPTAから補助をいただいているが、それはクラブ全体で使うものに充てている。顧問会議で周知したうえで請求を出してもらい使途・金額で調整している。個人で使う、お茶やテーブルなど個人消費は個人負担になり部費を集めている。 |
| 委員 | 学校生活に対する指導の問題点は？ |
| 事務局 | 指導を繰り返し受ける生徒には、損得で判断し行動する傾向があるようだ。社会的規範として理解されていない。また全体への注意は聞き流され個々に直接言わないと認識されない。根気があるが、将来どのように不利になるのかを理解させるようにしている。 |
| 委員 | 親の気質、家庭の状態の変化、特に携帯機器に関する指導は時間がかかる。 |
| 事務局 | いたるところに注意事項を貼り注意を促している。家庭の指導と一致できると非常に効果的である。 |
| 委員 | 和泉市の小中と連携した挨拶運動をしているが。 |
| 事務局 | 徐々に挨拶を返す生徒が増えている。朝、1年生も校門付近に立って挨拶運動をしている。継続して行っていきたい。 |
| 委員 | 女子の比率が高くなっているが、それに対応した科目の増加は学校でできるのか？ 科目の増設は学校でできるが、それに応じた教員・設備が必要になる。逆に減らす科目も出てくる。家庭科の科目選択の改善など取り組んでいる。 |
| 委員 | 授業に関わったりしているが、昔は機械いじりが好きという生徒が多かった。最近はどう変わってきているようだ。 |
| 委員長 | 携帯（スマホ）の問題が大きい。大学生が小学生にスマホの扱いを教えることで、正しい使い方を教える取り組みをしている。挨拶に関しては、「どのタイミングで、どこを見て。何秒くらいするのか」などを教える必要のある時代かもしれない。家庭で挨拶する習慣がないのかもしれない。貧困の問題もかかわっている。挨拶と働くことの大切さを教えることは重要である。 |
| 6. 校長挨拶 | |
| 7. 事務連絡 次回案内 | |